

終の棲み家としての老人ホーム

フェリエドウ横浜鴨居

(神奈川県横浜市保土ヶ谷区)



①看取りのプロである主任看護師と訪問医 ②大きな車寄せのある玄関 ③ご意見箱には様々な要望が寄せられる ④広々としたレストラン



専門医の頻繁な往診で高い看取り率を実現

看

取りをする上で重要な役割を担う看護師。

同施設の主任看護師は、これまで200人以上を看取ってきた大ベテランで、提携先の訪問医師とともに看取りの際には、昼夜問わず柔軟に対応する。宮本こま子・施設長が言う。

「当施設の看取り率は、ほぼ100%。その理由は専門医を配し、入居者の病状に細かく対応しているからだと思います。精神科医や泌尿器科医など専門医が定期的に訪問診療する施設は珍しい」

佐藤氏もこう言う。

「これまで何年もこの施設に入居紹介をしていますが、クレームが届いたことはありません。月に1度、職員から入居者家族に送られる報告書には、手書きで細かく入居者の様子が綴られていて、家族も施設に信頼を寄せてています」

基本データ

介護付／09年12月

入115人

看2:1以上

80%

看取33/34人

●190万円 月25万3272円